宝塚医療大学　学習成果の評価に関する方針
（アセスメントポリシー）

宝塚医療大学では、ディプロマ・カリキュラム・アドミッションの３つのポリシーに基づき、大学全体・学部・科目の３つのレベルで、それぞれ学修成果等を検証する。

１．宝塚医療大学全体のアセスメントポリシー

学生の志望進路への就職率、免許取得率、卒業予定者アンケートなどから、宝塚医療大学全体レベルにおける学習成果の達成状況を検証する。

検証結果は、本学の現状把握、全体的な教育改革及び改善、学生支援の改善等に活用する。

２．学部のアセスメントポリシー

資格・免許の取得状況、単位取得状況、ＧＰＡなどから、教育課程レベルにおける学修成果の達成状況を検証する。

検証結果は、学部における教育課程の改革・改善、学生支援の改善等に活用する。

３．科目ごとのアセスメントポリシー

シラバスで示された授業科目の到達目標に対する評価や、授業評価アンケート等の結果から、各科目レベルにおける学修成果の達成状況を検証する。

検証結果は、各授業における講義の実施方法、成績評価方法等の改善、学生指導の改善等に活用する。

４．具体的な検証方法

宝塚医療大学における具体的な検証方法等は、次の表のとおりである。

	入学前・入学直後 アドミッションポリシーを満たす人材かどうかの検証	在学中 （単位認定・進級判定） カリキュラムポリシーに則って学修が 進められているかどうかの検証	卒業時（卒業後） ディプロマポリシーを満たす人材になったかどうかの検証
大学全体レベル	各種入学試験 調査書等の記載内容 面接、志願理由書等	GPA 修得単位数 課外活動状況 退学・除籍率 休学率	卒業予定者アンケート 卒業生へのアンケート調査 学位授与数 就職率 離職率

学部レベル	各種入学試験 調査書等の記載内容 面接、志願理由書等	GPA 修得単位数 学修行動調査 課外活動状況 資格取得者 退学・除籍率 休学率	卒業時満足度調査 卒業生へのアンケート調査 学位授与数 国家試験合格率 就職率
科目レベル	入学前課題 補充授業	成績評価 学外実習評価 授業評価アンケート 学修履歴（ポートフォリオ）	

５．科目レベルでの具体的な評価基準等

本学では、備えるべき資質を定めた学位授与方針（ディプロマポリシー）に沿って、教育課程を編成している。「徳義の涵養と人間性尊厳の実践を理念とし医療人たる社会的責務を自覚せしめ国際社会に伍して恥じぬ恒心をもつ有徳の人材を育成する」との大学の建学の精神に立脚し、学年ごとに、あるいは科目ごとに、以下の指針に則って多面的に評価する。

講義・演習科目では、知識とその応用を評価する。実技・実習科目では、技能、態度、コミュニケーション能力を評価するほか、倫理感、遵法意識も合わせて評価対象とする。

知識とその応用および技能に関しては筆記試験ならびに実技試験、総合的な能力は実習評価で評価する。

筆記試験・実技試験・実習評価は、数値化して達成度を評価する。

評価方法と合否基準の設定にあたっては、その妥当性ならびに客観性を考慮し、担当教員が定期的に見直しを行い、次年度開始時にシラバスで提示する。

教育における順次性を考慮し、年度ごとに進級判定あるいは卒業判定を行う。

科目合否判定や進級・卒業判定に加え、随時達成度確認を行うことで到達目標に至る道程を明らかにする。

定期試験で所定の到達目標に達しなかった場合は、再試験を、病気その他やむを得ない事由で定期試験を受験できなかった場合は、追試験を行うことがある。

授業（実習等を含む）は、出席することが前提であるため出席による加算点はなく、所定の回数以上を出席しなければ評価の対象としない。

各学年の進級・卒業要件と各科目の合否基準の詳細は、シラバスに明示するとともに、学年当初に周知する。

各科目の評価をもとにGPAを算出する。ＧＰＡは学内の奨学生選考に利用されるほか、

ＧＰＡが 3.0 以下の学生に対しては学習指導を行い、ＧＰＡが概ねＧＰＡ1.5 以下の学生に対しては、本人への学習支援を行った上で、本人に対する退学勧告を行うとともに保護者との面談を行うことがある。

定期試験の問題・正答および判定基準は原則として各担当教員が 1 年間保管し、学生からの照会に応じる体制を整備する。

【宝塚医療大学 GPA 値　計算方法等について】

（１）成績評価基準について

科目の成績評価基準は、ＧＰＡ（グレードポイントアベレージ）によるものとし、次の表のとおりとなります。本学では学生への履修指導を充実させるために、ＧＰＡ制度を導入しています。

評　価	評　点	グレートポイント
優	９０点以上	４，０
	８０点以上９０点未満	３，０
良	７０点以上８０点未満	２，０
可	６０点以上７０点未満	１，０
不可	６０点未満	０，０
放棄	出席時間が教務規程第８条に定める時間数に満たない場合	０，０

（２）ＧＰＡ値について

ＧＰＡ値（Grade Point Average／成績平均点数）とは、成績評価に対しそれぞれにポイントを定め、１単位あたりの成績平均点数を示したものです。ＧＰＡの計算式においては、不可、及び放棄を含む全ての履修登録単位数が分母となります。

①ＧＰＡ値の算出方法

ＧＰＡ値は、上記の表のグレートポイント値を用いて次の計算式にあてはめて算出します。

＊ＧＰＡ値＝履修登録した科目の単位数（Ａ）に、成績評価により付加されるグレートポイント（Ｂ）を乗じた数（Ｃ）の合計（Ｄ）を、履修登録した科目の合計単位数（Ｅ）で除した値

例）下記の成績評価であった場合のＧＰＡ値の求め方

科目名	単位数（A）	評点	評価	ｸﾞﾚｰﾄﾎﾟｲﾝﾄ（B）	A×B（C）
東洋の歴史	2	92	優	4.0	8.0
日本国憲法	2	85	優	3.0	6.0
英語Ⅰ	1	70	良	2.0	2.0
解剖学Ⅰ	2	83	優	3.0	6.0
情報処理演習Ⅰ	1	95	優	4.0	4.0
生理学Ⅰ	2	67	可	1.0	2.0
医療倫理	2	50	不可	0.0	0.0
体育実技Ⅰ	1	63	可	1.0	1.0
合計	13（E）				29（D）

この内容を計算式にあてはめると、ＧＰＡ＝（Ｄ＝２９）÷（Ｅ＝１３）＝２，２３となりＧＰＡ値は２，２となる。（小数点第３位は四捨五入）

②ＧＰＡ算出に含まれる科目

大学が指定した履修登録期間に履修登録した科目は、全て対象となります。

ただし、以下の場合はＧＰＡの算出には含みません。

・履修登録期間中に、履修登録を取り消した科目

・柔道整復学科、及び鍼灸学科における教職課程科目

・教務規程第３条第１項に規程されている、既に他大学等で修得済の科目（既修得単位）

・大学コンソーシアム等で履修した科目（他大学等履修科目）

以上